

松葉学園グループ

集合広報集落

松葉村



えがお

愛顔つなぐえひめ大会・えひめ国体

松葉学園 施設長 佐藤真実

愛媛県勢が大活躍した愛顔つなぐえひめ国体。地元西予市野村町で行われた相撲競技に応援に行ってきました。昨今、情報や記録、試合の様子は、インターネットですぐに知ることができますが、選手の気合や迫力、応援の熱気、会場の一体感、民泊の方々が受け入れたそれぞれの県の選手に声援を送る温かさなど、やはり実際に行ってみないとわからないことばかり。国体という大きな大会を生で見ることができ、すごく素敵な時間を過ごすことができました。特に、成年の部には、地元野村町出身の西予総合福祉会希望の森職員が出場した上、大活躍であったため、かなり盛り上がり、本当に感動した次第です。

そして、いよいよ10月28日からは、愛顔つなぐえひめ大会が始まります。グループホーム夢の家からも、2名の方が出場します。一人の方が、ある時こんなことを言いました。「私達が、いろいろなところに出て、いろんなことをすることで、みんなにできることがたくさんあることを知ってもらいたい。」さりげなく言った彼女のこの言葉がとても深く残っています。自分の得意分野であるスポーツを通して訴えたいこと、それは、自分の記録や結果ではなく、頑張っているみんなのことを知ってもらいたいということ。彼女のこの大きな目的に感銘を受けました。

大会当日、リラックスして自分の力を十分に発揮し、楽しく競技できることを願っています。応援します。愛顔つなぐえひめ大会！

